

解答

記号

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
一富士二鷹三茄子	一難去ってまた一難	一事が万事	急がば回れ	いずれ菖蒲か杜若	医者の不養生	石橋をたたいて渡る	石の上にも三年	案ずるより産むが易し	雨降って地固まる	虻蜂取らず	あばたもえくぼ	後は野となれ山となれ	暑さ寒さも彼岸まで	あちら立てればこちらが立たぬ	当たるも八卦当たたらぬも八卦	頭の上の蠅を追え	頭隠して尻隠さず	秋茄子は嫁に食わずな	会いは別れの始め
ケ	ア	サ	ウ	コ	イ	シ	エ	チ	ス	オ	テ	ソ	キ	ツ	セ	カ	タ	ク	ト

ト	テ	ツ	チ	タ	ソ	セ	ス	シ	サ	コ	ケ	ク	キ	カ	オ	エ	ウ	イ	ア
出会いは後には必ず別れがあるので、会うことは分かれることの始まりでもある。人生のおなしさを表した言葉。	好きになると、相手の欠点までもが長所に見えてしまうということ。	ものごとを、二つの立場の両方を満足させられるようにするのは難しい、ということ。	やる前からあれこれ心配していた物事も、実際にやってみると、思っていたよりもたやすいものだということ。	悪事や欠点をすべて隠し通したとおもっていても、実際にはその一部しか隠せていないことのたとえ。	目先の問題さえ片付けば、あとはどうなってもかまわない。なるようになれ、という無責任な態度。	占いは当たることも外れることもあるので、結果を気にしすぎてはいけないということ。	争いごとや悪いことが起こった後には、かえって物事がうまくいくこと。	用心を重ねて、物事を慎重に行うことのたとえ。	ある一つのことを見れば、ほかのすべてのことも推察できる、ということ。	どちらも優れていて、優劣がつけられないこと。	初夢に見ると縁起がいいとされるものを、順に並べた言葉。	秋のなすは美味しくてもつたいないから、(または、体を冷やす効果があるから)嫁に食べさせてはいけない。	夏の暑さや冬の寒さは、彼岸の頃には和らいで、過ぎしやすくなるということ。	人の心配をするよりも、まずは自分のことをしっかりしなさい、ということ。人の世話を焼きたがる人などに使う。	二つの物を両方手に入れようとして、どちらも取り逃すこと。欲張りすぎて失敗すること。	つらくて大変なことでも、辛抱して続ければいつかは成功する。	危険な近道を通るより、遠回りでも確実な道を通る方が早く目的地に着く。	人には立派なことを言っておきながら、自分は、それを実践していかないことのたとえ。	次から次へと災難がやってくること。